

# メールサービスで キャンセルも確実に減少

歯科医院予約管理システム『DentNet』

デントネット 2008年6月15日発行  
『DentNet』お役立ち情報  
monthly news letter vol.10

♪院長先生から、DentNetの感想を頂きました。♪



ハートデンタルクリニック  
東京都豊島区開業  
院長 小林 充典先生  
<http://www.heartdc.info/index.html>

当院でアポイントの電子化を検討したきっかけは3つありました。

## 1. アポイントミス減らしたい!

予約帳に書かれていない患者さんが突然来院!このようなミスが時々あり、ストレスに感じていました。当院でおこるアポミスの大半は、受付以外でいろいろな人がアポイントをとることに起因していました。受付対応中に、他のスタッフが電話の子機で予約対応をするときなど、ノートが1冊しかないため、メモを書いたまま忘れたり、後から記入する際に間違ったり、など、しばしばミスが起っていました。

そんな折、見学先の医院で、簡易スケジュールソフトによる予約管理の話を知りました。実際に、当院でも取り入れてみましたが、診療室や院長室から予約を確認できるようになったことに大変メリットを感じました。ただし、このソフトは患者情報のデータベースをもっていないため、毎回手入力をしなくてはいけないこと、患者さんごとのデータが蓄積されないことが難点でした。

## 2. メール連絡サービスを効率的に行いたい!

そんな時に、友人から「DentNet」の話を知りました。当院では、来院患者さまへのサービスとキャンセル対策の意味で、メール連絡サービスを実施していましたが、DentNetであれば、予約管理機能も充実しており、なおかつメール送信が自動で行える点に魅力を感じました。メール送信サービスは、スタッフが毎日1人1人に手動で送信していましたが、これが自動化できたので、とてもメリットを感じています。ちなみに、メール連絡を始める前のキャンセル率は15%ほどありましたが、現在は、8~9%代まで減少しており、確実に効果を実感しています。

## 3. 衛生士による「チェアサイド予約」をしたい!

また、衛生士にチェアを持たせて、自分のアポイントを持ってもらうことで、プロ意識をもった衛生士による予防の取組みをしたいと考えていました。担当者とクライアントとのかわりのなかで、予約(お約束)をとるにはチェアサイドでアポをとる環境が必要でしたが、DentNetは既存のパソコンで利用できたので、これを機に「チェアサイド予約」も実現しました。予約システムの導入に関しては、他にも何社か調べましたが、インターネットを利用したシステムであることと、Web予約機能を持っている点に将来的な発展性を感じたので、DentNetを選びました。

導入をするまでには、「予約システムにそこまでお金をかけるか・・・?」と悩みましたが、導入して十分にメリットを感じています。

## 歯科医院予約管理システム『DentNet』



詳しくはHPから <http://www.dentnet.org/>

- この「DentNet」お役立ち情報は、DentNetの資料を請求いただいた医院様にお送りしております。
- 配信解除を希望される方は、大変お手数ですが、電話・FAX・メールにてお申しつけください。解除のご連絡は ⇒ 配信担当 高野 まで【メール ds@genesis-net.co.jp】